



読字原田 親

No. 882

2019/1/25

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒113-0033 東京都文京区
西新1-1-1 1F 72213

日中友好協会
岡山支部
〒703-8256
岡山市東区3-8-30 511
TEL:086(272)-3010
郵便番号11所
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8911
倉敷市連島中央1-8-1
(宮地方)
TEL/FAX:086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyuhao.iinaa.net>
メールアドレス
rizhongyuhaoxiehuiokayama@yahoo.co.jp



3000万人署名で改憲勢力を包囲し、通常国会での発議を阻止しよう！

日中岡山支部 小林軍治

新年にあたって 協会活動の目的「(資料一)を再確認したいと思

います。日中本部は、協会も憲法を守る市民運動の一員として 安倍9条改憲NO!3000万統一署名を全面的に強化し、改憲を許さない運動に積極的に関わって

く」と述べています。岡山支部の会員・準会員もそれぞれの地域、団体で、日中不再戦は憲法9条を生かす道」との立場で3000万人署名にとりくみました。多くの仲間と力を合わせ

厳しい自然条件(雨・風・雪・灼熱)にも負けずがんばり、2018年中の国会発議を阻止することに貢献しました。しかし、安倍首相は年頭から改憲発言を続けています。その内容は、二点です。一点は、二〇二〇年新憲法施行という気持ちは変わらない。二点は、国会で改憲議論をするこ

員の責務」である。

三点は、憲法は国の未来、そして国の理想を語るものであり「最終的には国民が決める」そのためには、国民投票を実施し、その機会を提供する必要がある」と。

そして、2月に開く自民党大会には、改憲について「道筋をつける覚悟」と明記された運動方針案の提出を予定しています。

私たちは、安倍首相の執念に負けるわけにはいきません。

—安倍さんに言いたい—

日本は、法が支配する法治国家です。すべての法令(法律)の基本は、日本国憲法です。この憲法は、第一〇章「最高法規」の項(十九条)で「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負う」と権力を担う人たちに、憲法を守って仕事をしなさいと言っています。

あなたの一連の発言は 憲法尊



重擁護義務」に違反しています。

また、あなたは 憲法9条を変えて、戦争できる国」にしようとして

いますが、わたしたちは、憲法を守り、政治に生かし、この国の未来をつくりたい」と思っています。

さらに、あなたは 最終的には国民が決める」と言っています。その

とおりです。今、国民の過半数は、20年に新憲法施行を目指す

あなたの方針に反対しています。私たちは、この反対の声を 安

倍9条改憲NO!3000万人署名」に結集し、あなたの9条改憲

野望に終止符を打ちたいと思っ

ています。

—憲法が保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって—

今年、一月末から始まる通常国会での 憲法9条をめぐる攻防、4月の統一地方選挙、7月の参議院選挙と、日本の進路を決める歴史的な年です。

私は、マイケル・ムーアが新作『華氏119』で言っている「民が黙れば民主主義は消える」は、憲法12条に通じると思いました。これまでも述べてきましたが、3000万人署名のとりにくみは主権者の責任、いまこそ行動すべき時です。

私は、今年の9月で喜寿(77歳)を迎えます。戦後、憲法とともに人生を歩んできた者として、

(資料一)

協会活動の目的

この会は、日本政府の侵略戦争の歴史を教訓にして、日本と中国が再び戦うことのないよう、日中両国民の相互理解と友好を深め、平和五原則に基づく両国関係の発展に寄与し、アジアと世界の平和に貢献することを目的とする。

中国映画を見る会

日時:2月24日(日)
10:00~12:00
場所:岡輝公民館



小さな中国のお針子

1971年、文革の嵐が吹き荒れる中国。青年マーとルオは医者をつとめる親に持つことから、反革命分子の子として再教育のために奥深い山村へ送り込まれた。彼らはそこで過酷な肉体労働を強いられる。ある日2人は、美しい少女、お針子に出会う。ルオはお針子に一目惚れした。彼らは、同じ再教育で来ている若者が禁書である西洋の本を大量に隠し持っていることを知り、それを盗み出す。そして、文盲のお針子に毎夜西洋の文学を読み聞かせてあげるのだった。許されない秘密を共有することで結びつきを強める3人。そして、お針子は西洋文学が語る自由に次第に目覚めていく…。

五・四（ごし）運動前後

犬飼 繁

今年2019年は朝鮮で三・一独立運動、中国で五・四運動が起こってちょうど100周年になります。その当時の東アジアの状況をたどってみます。

1914年第一次世界大戦が勃発すると、8月7日イギリスは自国の商船が膠州湾にいるドイツ艦隊に攻撃されることを恐れ、日本にドイツ艦隊の撃破を依頼します。しかし、11日にはこれを撤回します。その理由は第一次世界大戦でヨーロッパ列強が東アジアまで手が回らないことに乗じて、日本が中国大陸や太平洋方面への侵略を激化させるのを恐れたアメリカに配慮したからでした。

ところが日本はこれを絶好の機会ととらえ、日英同盟を口実に23日にドイツに宣戦布告し、連合国側に立って参戦しました。当時ドイツは中国の山東省を勢力範囲として権益を持っていました。日本はこれを攻撃し、膠州湾や青島さらにドイツ領南洋諸島を占領しました。翌1915年、日本は中国の袁世凱政権に迫り、ドイツの山東権益を日本が継承することを含む二十一条要求を受諾させます。日本が最後通牒を突き付けた5月

7日とこれを受諾した5月9日を中国では「国恥記念日」として、今でも中国人の心に深く刻まれています。

第一次世界大戦中の中国では北京大学の陳独秀が雑誌「新青年」を刊行し、欧米の近代合理主義を紹介し、中国の旧体制を支えてきた儒教を批判して体制の変革を主張しました。また胡適は白話（口語）運動を推進し、魯迅は口語で「狂人日記」「阿Q正伝」を書き、儒教思想や中国民衆の意識を批判し、北京大学の学生に大きな影響を与えました。

1917年、中国の段祺瑞政権は連合国側に立って第一次世界大戦に参戦します。戦争が終わって1919年1月、パリ講和会議が開かれました。パリ講和会議の原則は1918年1月に米大統領ウィルソンが発表した「十四か条の平和原則」でした。この中に「民族自決」の原則があり、ヨーロッパではこれが適用されて北東ヨーロッパにフィンランド、ポーランド、チェコスロヴァキアなどたくさん

と呼ばれるものが、こうした世界的な民族自決の流れの中で起こってきたものです。

中国は戦勝国としてパリ講和会議に参加し、大戦中に日本に吞まされた二十一条要求の破棄を提訴しますが、パリ講和会議は大国の権益を優先し、日本の権益が守られ、中国の要求は否認されます。そのニュースが伝わると、1919年北京大学の学生を中心に天安門広場で激しい抗議行動が行われ、この運動はまたたくまに全国に拡大し、大規模な反帝国主義・反封建主義の運動に発展しました。これが五・四運動です。

五・四運動の全国的な盛り上がりを見た孫文はこの年、前衛政党的中華革命党を大衆政党的中国国民党に改組しました。また、1921年には陳独秀を総書記に中国共産党が創立されました。ロシア革命に共鳴した孫文は1924年、第一次国共合作を成立させ、国民党と共産党の提携が実現しました。しかし1925年、孫文は北京で肝臓癌に倒れ亡くなります。「革命はまだならず、同志は努力せよ。」が孫文の遺言でした。

中国百科検定ニュース

第6回中国百科検定は全国26会場です。2019年3月21日(木・祝)におこなわれます。

岡山会場は岡山国際交流センターを会場に受験者の募集に全力をあげています。日中友好協会本部からの百科検定ニュースをお知らせします。

中国を知り、可能性を広げる「中国百科検定」

「中国語の能力ではなく、純粋に「中国そのものを知る」ことを目的としたユニークな試験が日本全国で開催される。「日本中国友好協会」(東京都台東区)が主催する「中国百科検定」だ。初級、3級(ものしりコース)、2級(中国通コース)、1級(百科老師コース)、特級(マスターコース)と5段階のレベルから、自分の好きなコースを選んで受験できる。初級～2級は正答率70%以上、1級と特級は80%で合格となり、成績優秀者には副賞が授与される。

受験料は2,200円～5,200円(学生1,000円～4,000円)。受験資格は問わず、誰でも受けることができる。

「日本中国友好協会」副理事長の大西広さん(慶應義塾大学教授)

「受験に向けて勉強したおかげで、ニュースに出てくる地名や名前が頭の中でつながるようになった、という感想を多くいただいています。人間、いつまでも向上心が大切ですね。また大学や企業が事業として受験会場を設定したり、社員をまとめて受験させる企業も出るなど、主催者としても喜ばしく思っています」

中国の文化・歴史に興味がある人の腕試し、そして中国に行く機会のあるビジネスマンの雑学としても面白い。知っているようで知らない、新たな中国が発見できる。日本で唯一のユニークな試験に、ぜひチャレンジしてみたいかだろうか。



百科老師

次回の新聞発送作業は2月1日(金)午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

- 岡 今
- 犬飼 小川
- 小川 井
- 河井 林
- 小林 田
- 小真 田
- 真田 曾
- 曾田